

(様式2(1))

グループホームスリール長田

作成日: 令和3 年 1 月 9 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	施設内では、定期的に避難訓練を行っているが、地域との協力体制はまだ築けていない。災害対策のマニュアルはあるが、災害で通信・交通が途絶した時のマニュアルがない。	○火災、水害、地震、などに対処する方法を職員間で話し合う。 ○水や食料、衛生用品、トイレ、個人の薬などの情報をまとめておく。 ○消防訓練も関係機関と連携して実地する。	○月に1回は火災、水害、地震、津波などに対処する方法を職員で話し合う。 ○水、食料、衛生用品、トイレ、個人の薬等の情報をまとめる。 ○災害で通信・交通が途絶した時のマニュアルを作る。	1ヶ月
2	45	毎日入浴ができる環境を整え希望を聞きながら行っている。入居者の意向に沿い入浴できるように個別の支援を行っているが、入浴を拒否される時もある。	○入居者様が全員、週2回は入浴していただけるように個別の声掛けを職員で話し合う。	○入居者様が入浴を拒否された時にその時の様子を記録に残して職員で話し合う。	2ヶ月
3	49	晴天時にはなるべく毎日散歩が行えるように、意識して取り組んでいたが、新型コロナウイルス感染対策として中止にしている。家族との外出、宿泊も中止にしているため、ストレスのある方もおられる。	○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、散歩、外出は中止にする。 ○ストレスのある方の為に、室内でできる体操やレクリエーションを職員全員で考える。	○朝、10時と昼、3時にラジオ体操をする。 ○カルタ、トランプ、ボウリングゲームなどのレクリエーションを職員全員で考える。	2ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。